



印西市

議会だより

第153号

平成22年(2010年)8月
発行
千葉県印西市議会
編集
議会だより編集委員会
〒270-1396
千葉県印西市大森2364-2
TEL 0476-42-5111(代)
FAX 0476-42-5299



新型スカイライナー

平成22年 第2回 定例会

会期5月28日~6月25日

成田スカイアクセス開業

平成22年 第2回定例会議案等議決結果

議案番号	件名	議決の結果
議案第1号	職員の給与支払の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第2号	職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第3号	印西市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第4号	平成22年度印西市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第5号	財産の取得について	原案可決
議案第6号	業務委託契約の締結について	原案可決
議案第7号	印西市道路線の認定について	原案可決
議案第8号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第9号	印西地区消防組合を組織する地方公共団体の数の減少及び印西地区消防組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第10号	印旛利根川水防事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び印旛利根川水防事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第11号	印旛郡市広域市町村圏事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、印旛郡市広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び印旛郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第12号	千葉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第13号	印西地区環境整備事業組合を組織する地方公共団体の数の減少及び印西地区環境整備事業組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第14号	印西地区衛生組合を組織する地方公共団体の数の減少及び印西地区衛生組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決
議案第15号	印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
報告第1号	継続費繰越計算書の報告について	報告
報告第2号	繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
報告第3号	繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
報告第4号	専決処分の報告について	報告
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
請願第21-4号	「印西市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例」の改正を求める請願	
	請願項目1 常任委員会及び議会運営委員会の委員長への報酬加算月額一万円を廃止し、議員並みにすること(条例第2条の変更)	不採択
請願第22-2号	請願項目2 定例会、臨時会、常任委員会、議会運営委員会特別委員会に出席したとき、一律一日当たり二千元支給している費用弁償制度を廃止すること(条例5条の2の削除)	採択
	請願第22-2号 国道464号北千葉道路早期部分開通に関する請願	継続審査
発議案第1号	食料の自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本的改正を求める意見書の提出について	原案可決

第2回定例会は会期29日間で開かれました。条例の一部改正が4件、平成22年度補正予算が1件、その他10件の計15議案のほか、報告が4件、諮問が3件、議員発議による発議案が1件、請願1件、陳情6件が提出され、継続審査中の請願1件とともにそれぞれ慎重な審議が行われました。なお、議案などの議決結果については、左表のとおり

議会人事

定例会初日の5月28日に、清水哲副議長から、辞職願が提出され、直ちに副議長の選挙が行われました。選挙は投票によって行われ、その結果、山口道博議員が副議長に当選されました。また、山口道博副議長が総務企画常任委員長を辞職したため、新委員長に金丸和史議員が選任されました。

市議会議員 功労表彰

このたび、市議会議員として長きにわたり、市政の発展に努めた功績をたたえ、全国市議会議長会から、勝田敏之議員(在職20年)が表彰されました。



この議会だよりは再生紙を使用しています。

一般質問

平成22年第2回定例会では開会日から7日間、25人の議員による個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。
(掲載順は抽選により質問した順番)

個人質問

印旛中央土地区画整理事業について 酢崎 義行

質問 印西市における組合施行の土地区画整理事業の実績について

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

質問 認可を得て事業に着手する。現状の基本計画について

企画財政部長 議員ご質問のバス廃止の事例については現時点では把握していない。

質問 滝野循環バス復活の予算は、日本桮村議会と3月の印西市議会で可決された。執行の見通しは。

質問 今年度、市内公共交通に係る課題などを整理し、市内公共交通の充実整備のための計画を策定する予定。その中で調査検討を行ってまいりたい。

質問2 北総鉄道(株)への補助金について。新型スカイライナー・一般特急を北総鉄道の線路上に走らせる京成電鉄(株)が北総に支払う線路使用料水準は合法か。市の補助金支出の法的根拠はあるか。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

市長 実績は3か所あつて、市の基本計画に基づき市街地が整備されることから、技術援助等を行ってきた。この事業を行うことにより、健全な市街地の形成が図られ、印西市の計画的な発展に寄与した。

個人質問

滝野バス予算いつ執行 北総線補助金の根拠は 山本 清

質問1 滝野地区はバス便街区として販売され、循環バスがあるからいらっしやい、

質問1 滝野地区はバス便街区として販売され、循環バスがあるからいらっしやい、

質問1 滝野地区はバス便街区として販売され、循環バスがあるからいらっしやい、

質問1 滝野地区はバス便街区として販売され、循環バスがあるからいらっしやい、

質問1 滝野地区はバス便街区として販売され、循環バスがあるからいらっしやい、

質問1 滝野地区はバス便街区として販売され、循環バスがあるからいらっしやい、

個人質問

「お元気ポイント」等の導入について 浅沼 美弥子

質問 公明党では昨年、全国3千名を超える議員が介護現場等のアンケート調査を行う「介護総点検運動」を実施。結果を「新・介護ビジョン」として政府に提出。公明クラブも担当課に提出した。内容は「安心して老後を暮らせる社会へ12の提案と、早急に実施すべき64の対策」を提言したもの。その中から質問する。①家族介護者への手当について②介護支援ボランティアについて

健康福祉部長 ①家族介護慰労事業については次期計画策定に向け調査研究したい。②高齢者が市内13の介護・老人福祉施設において行った介護支援ボランティア活動に対しポイントを付与。年間5千円を限度にポイントと交換交付金として交付。7月1日開始。登録者見込み80名。

質問 在宅高齢者支援活動にポイント付与の考えは。

質問 介護保険の未利用者に「お元気ポイント」等としてポイントを付与するシステムを導入する考えはないか。

質問 介護保険の未利用者に「お元気ポイント」等としてポイントを付与するシステムを導入する考えはないか。

質問 介護保険の未利用者に「お元気ポイント」等としてポイントを付与するシステムを導入する考えはないか。

質問 ニュータウン南北環状線延伸工事について

質問 ニュータウン南北環状線延伸工事について

質問 ニュータウン南北環状線延伸工事について

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

交通問題と 自主防犯活動について 齋藤 光彦

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。

質問 8住区の整備とあわせ船橋印西線から千葉電ヶ崎線間を、平成23年度の供用開始を目途に工事を進めており、鹿黒地先全体での供用開始は、平成25年度を予定。また、市道26-005号線(旧北環状線)については、平成24年度完成を予定している。



整備が進む千葉ニュータウン8住区(鹿黒地先)

個人質問

北総線の運賃問題について 山下 兼男

質問 北総線運賃について、5%運賃値下げ(案)には多くの矛盾点や問題点が指摘されている。沿線6市(市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、船橋市、白井市、印西市)で国、

質問 北総線運賃について、5%運賃値下げ(案)には多くの矛盾点や問題点が指摘されている。沿線6市(市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、船橋市、白井市、印西市)で国、

質問 北総線運賃について、5%運賃値下げ(案)には多くの矛盾点や問題点が指摘されている。沿線6市(市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、船橋市、白井市、印西市)で国、

質問 北総線運賃について、5%運賃値下げ(案)には多くの矛盾点や問題点が指摘されている。沿線6市(市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、船橋市、白井市、印西市)で国、



地場のとれたて新鮮野菜を販売「とれたて産直館 印西店」

個人質問 合併にともなつての 農業の現状把握と振興策

藤代 武雄

の合意に基づき、北総鉄道(株)は、成田スカイアクセスが開業する7月17日から値下げを実施するため、国土交通大臣に届出を行った。市としては、県や沿線自治体と連携を図り、合意に基づく運賃値下げのための事務を進めていくべきものと考えている。

声をより反映していくため、合併前の印旛村と本埜村の区域にそれぞれ設置する附属機関である。新市基本計画や執行状況など審議し答申する。各区域に10名以内の委員を選定しているところで、7月に1回目の審議会を予定している。

農業の現状把握と振興策について伺う。

環境経済部長 大規模営農の推進を初め農業経営基盤の強化、新規就農者に対する支援、中核農家の育成、経営の近代化促進や流通機構の強化の6項目の施策を事業計画に定め、取り組んでいる。

環境経済部長 大規模営農の推進を初め農業経営基盤の強化、新規就農者に対する支援、中核農家の育成、経営の近代化促進や流通機構の強化の6項目の施策を事業計画に定め、取り組んでいる。

環境経済部長 大規模営農の推進を初め農業経営基盤の強化、新規就農者に対する支援、中核農家の育成、経営の近代化促進や流通機構の強化の6項目の施策を事業計画に定め、取り組んでいる。

環境経済部長 大規模営農の推進を初め農業経営基盤の強化、新規就農者に対する支援、中核農家の育成、経営の近代化促進や流通機構の強化の6項目の施策を事業計画に定め、取り組んでいる。

個人質問

エリアメールの導入について

橋本 和治

災害状況や避難情報など緊急性の高い災害関連情報を、地域内の対応可能な携帯電話に無料で一斉に配信するエリアメールというサービスがある。安心・安全なまちづくりの観点から本市として導入してはどうか。

総務部長 エリアメールは電気通信事業者一社のみが提供しているサービスなので、他の電気通信事業者の今後の対応を注視しながら検討したい。なお、市では既に防災メールを導入しており、登録者は3053人いる。今後も防災メールの普及に努めたい。

総務部長 エリアメールは電気通信事業者一社のみが提供しているサービスなので、他の電気通信事業者の今後の対応を注視しながら検討したい。なお、市では既に防災メールを導入しており、登録者は3053人いる。今後も防災メールの普及に努めたい。

総務部長 エリアメールは電気通信事業者一社のみが提供しているサービスなので、他の電気通信事業者の今後の対応を注視しながら検討したい。なお、市では既に防災メールを導入しており、登録者は3053人いる。今後も防災メールの普及に努めたい。

個人質問

正しく、明るく、生き生きとした印西に

山口 道博

庁舎の国旗・市旗の取り扱いについて

環境経済部長 商工会では、様々な事業を行い支援している。又公共工事の発注・物品の購入では、市内業者を心掛けると共に、受注機会の均等に努めている。

市旗 国旗は国の象徴として、大切に取られるべきものである。その掲揚について式典時はもちろんのこと、本庁・支所・文化ホールにおいて日常的に行っている。

総務部長 本庁・文化ホールでは警備員が、支所では支所総務課職員が行っている。

個人質問

北総線の運賃問題の解決を

金丸 和史

北総線の運賃問題で沿線6市(市川市、松戸市、鎌ケ谷市、船橋市、白井市、印西市)、千葉県、鉄道事業者の合意が破棄となった場合の影響

企画財政部長 ①スカイアクス開業時の7月17日以降の運賃は、合意に基づき、国土交通省への届出がされており、値下げされたもので実施されると認識している。また、合意が履行されなかった場合は、運賃値下げの継続は厳しいものと認識している。

企画財政部長 ①スカイアクス開業時の7月17日以降の運賃は、合意に基づき、国土交通省への届出がされており、値下げされたもので実施されると認識している。また、合意が履行されなかった場合は、運賃値下げの継続は厳しいものと認識している。

企画財政部長 ①スカイアクス開業時の7月17日以降の運賃は、合意に基づき、国土交通省への届出がされており、値下げされたもので実施されると認識している。また、合意が履行されなかった場合は、運賃値下げの継続は厳しいものと認識している。

個人質問

大切な自然を守るために

吉本 幸弘

市道物木・滝線沿線で、林が伐採され残土の埋め立てが開始。日を追って面積が拡大し今では、ほぼ3万㎡

環境経済部長 商工会では、様々な事業を行い支援している。又公共工事の発注・物品の購入では、市内業者を心掛けると共に、受注機会の均等に努めている。

市道物木・滝線沿線で、林が伐採され残土の埋め立てが開始。日を追って面積が拡大し今では、ほぼ3万㎡

環境経済部長 商工会では、様々な事業を行い支援している。又公共工事の発注・物品の購入では、市内業者を心掛けると共に、受注機会の均等に努めている。

その他の質問
・公文書の保管について
・教育振興について

公文書の保管について
教育振興について

公文書の保管について
教育振興について

公文書の保管について
教育振興について

公文書の保管について
教育振興について

環境経済部長

日本笠村で、

小規模埋立工事として3件の許可を出しており、その合計面積は約8000㎡、うち2件は未完了で、業者と連絡が取れない状況との引継ぎを受けた。また、上記3件以外に公簿面積で2万4000㎡が工事

埋め立ては違法と思う。許可したことで自体問題と思うが。 **答弁** 許可した3件は、それぞれ3000㎡未満で、土地が連続しているも合法と旧本笠村は解釈した。県、印西市も同様の考え。

質問 それでは、いくらでも埋め立てが出来ることになって。旧本笠村の対応は不適切

とから、先ず実態把握が課題。その上で、搬入物などの分析調査をしたい。また工事された面積が条例の範囲を超えるため、県と協議して対応したい。

もなし。残る2万4000㎡は放置状態。残土の処、土壌分析も不十分の状態。印西市において厳格に対処を願う。

質問 小規模工事は、条例では3000㎡未満であるから、現況の3000㎡以上

市長 環境を守るには、初期の対応を徹底していきたい。



市道物木滝線

個人質問

合併後の行政改革と 財政計画そして将来負担

海老原 作一

質問1 職員の定員適正化

企画財政部長 合併による

計画について

効果を最大限に生かすため、

定員適正化計画を策定し定員

管理及び適正配置を進めていきたいと考えている。

質問 人件費と物件費中の

賃金の総額の検証について **答弁** 広い意味での人件費として総額を把握し、今後の比較検証に生かしたいと考えている。

質問 後年の検証のため合

併時の人件費の総額について

答弁 平成20年度普通会計

決算では、1市2村の計で人件費が約61億円、非常勤職員の人件費が約2億円、合計約63億円である。 **質問** 財政計画について **答弁** 財政計画は平成23年度中に策定し年度末には公表できるようにしたい。

個人質問

公共交通網の整備と充実 高齢者福祉の充実

岩崎 成子

質問1 公共交通網の整備

と充実を進めていくための施策展開について伺う。

企画財政部長 印西市地域

公共交通活性化協議会を立ち上げ、この中で市内全体の公共交通の調査・研究を行い、現状や問題点を把握した上で、整備と充実のための計画を策定したいと考えている。

質問 合併後、印旛・本笠

地域から、ふれあいバスを運行するよう要望は届いているか。 **答弁** 運行の開始時間などの問い合わせは、担当の方に届いている。

質問 財政計画の中での目

標値の設定について

答弁 財政計画の策定に当

たり経常収支比率、公債費比率及び地方債残高などの財政指標に目標値を設定し、将来の財政負担水準を管理し持続可能な財政基盤を確立したいと考えている。

質問2 印旛沼二期事業に

ついて

環境経済部長 国営事業と

関連事業があり、それぞれ国営事業で332億円、関連事業で219億円の事業費を予定している。

その他の質問

印西市の印旛沼二期事業に係る将来負担について

質問 ふれあいバスなどを

運行してほしいとの声に対しての市長の考えを伺う。

市長 地域公共交通活性化

協議会で今年度、印西市全体の調査・研究を行い、公共交通の整備と充実のための計画を策定していく。

質問2 高齢者福祉の充実

を推進していくための今後の取り組みについて伺う。

市長 第4期高齢者福祉計

画及び介護保険事業計画を作成し、高齢者が住み慣れた地域で健康を保持し、地域との係わりの中、いきいきと自立

した暮らしができるような環境の整備、介護予防の充実、

また、介護が必要になった場合でも安心できるサービス供

給体制の構築を掲げている。

その他の質問

新市の土地利用構想について

・市立図書館について

個人質問 住生活基本計画策定と 北総線の運賃問題

雨宮 弘明

質問1 住生活基本法によ

る市の基本計画策定を今期予算化した方が、どのように進めるのか。

市長 住宅の量の確保から

住生活の質の向上への転換を図るための施策の方針を示すもので、今年度は市民アンケート調査を実施する。計画の策定に当たっては関連する施策との連携を図る必要があることから、関係各課で構成する策定検討組織を設置し来年度の策定を目標に進めたい。

質問2 北総線の5%値下

げ合意問題について。白井市の議会が補助金の支出を否決すると合意が白紙になり値上げになるとい情報流れ、市民を不安に陥れている。根拠は何か。

質問 北総線の5%値下

げ合意問題について。白井市の議会が補助金の支出を否決すると合意が白紙になり値上げになるとい情報流れ、市民を不安に陥れている。根拠は何か。

答弁 どこまで具体的にい

うするとかまで書かれていない。

個人質問 農業政策と旧本笠村 関連の道路について

大塚 輝男

質問1 ①戸別所得補償モ

デル対策について②対象数について

市長 ①水田の利活用自給

力向上事業と米戸別所得補償

モデル事業がある。対象者は、生産調整の達成者かつ農業共済加入者などの農家である。

環境経済部長 ②印西市の

対象者は、現在のところ人数

会議録がインターネットで閲覧できます

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。今までの会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。

なお、従前どおりの会議録の閲覧も次の場所で閲覧できます。第2回定例会の会議録は、9月上旬頃閲覧開始予定です。 ◆議会事務局(市役所5階) ◆情報管理課(市役所3階) ◆支所(印旛・本笠) ◆市内図書館6館(大森、小林、小倉台、草深、印旛、本笠) ◆市内コミュニティセンター4館(永治、船穂、フレンドリー、サザン)

印西市議会 会議録の検索と閲覧

検索する

閲覧する

?使い方

の予測は難しい状況である。

画延長700mのうち約500mにつき昨年度末に工事を発注した。残区間については、早期完成に向け努力する。

環境経済部長 事業は、平成22年度から平成30年度までの予定。市及び農家の負担開始は平成33年度から平成47年度まで15年間で支払う予定。農家の負担額は、10アール当たり10000円(年)で、合計1万50000円となる。関連事業については、現在関係機関で協議中である。

都市建設部長 1期線、計

都市建設部長 用地の買収率は約73%、残るは長門川にかかる橋梁など、栄町区間である。

保健福祉部長 千葉県より

都市建設部長 用地の買収率は約73%、残るは長門川にか

保健福祉部長 千葉県より

個人質問

めざそう、環境モデル都市

上條 公司

質問1 旧印旛村の残土問題がテレビで全国中継され、行政は無策と批判された。実のところどうなっているのか、現在の対策を問う。警察との連携を密にするなど、対策マニュアルをつくる計画はないか。

環境経済部長 残土問題は、今、千葉県と市で相談している。旧印西市同様、今後は早期発見、適切な指導をしていきたい。議員からの提案のように、警察と連携して対処したい。

質問2 今後の環境問題の取り組みは。

市長 現在クリーン推進運動をやっているが、合併して、「日本一きれいな町」と市民が自信を持てる街をつくりたい。

質問3 小学生の辞書引き

学習は教育効果が高いという。印西市では三年生から実施しているが、市外では一年生から実施しているところもある。小学生には卒業時、英和辞典が無償配布されている。そこで提案する。市内の全小学生に、国語辞典を無償で配布してはどうか。

質問4 以前質問した件の進捗状況①コスモス道路用地買収②六軒十字路整備完了時期③木下駅北口広場用地買収

都市建設部長 ①全体では65%。国道356号(木下)から印西中学校までは82%終了

質問5 県道鎌ヶ谷・本塙線バイパス道路について

都市建設部長 用地の買収率は約73%、残るは長門川にか

個人質問

産科・小児科の設置に向けて《続編》

中澤 俊介

質問 合併前の印西市において、市内に入院できる医療施設が皆無という切実な問題を抱えてきたが、合併により、第三次・救急医療を担う日本医科大学千葉北総病院が拠点となることと考えられる。また印西市内で開業予定の正徳会病院(250床)に加え、新たな事業者が病床配分を受けたが、その概要について伺う。

保健福祉部長 千葉県より医療法人緑生会に対し、本年3月31日付けで81床の病床配分があった。当該病院開設計画によると、診療科目は、産婦人科及び小児科であり、新生児集中治療室(NICU)と回復治療室を兼ね備えた診療を目的としており、周産期医療体制の充実を図って行く計画となっている。なお医療従事者は医師25名(非常勤含む)、薬剤師2名、助産師30名、看護師20名などで開業は平成24年6月頃を予定している。

質問 将来的には内科、外科の救急にも対応できるように整備を進める。

質問 着工の予定日と、病院予定地について伺う。

質問 着工の予定は平成23年3月の予定となっている。また、病院予定地については、計画書では千葉ニュータウン内となっているが、現段階では確定していない状況だ。

質問 着工の予定は平成23年3月の予定となっている。また、病院予定地については、計画書では千葉ニュータウン内となっているが、現段階では確定していない状況だ。

個人質問

固定資産税の課税過剰請求について

小川 義人

質問 固定資産の課税過剰請求について。本年3月、平成21年度の市街化調整区域の固定資産税に課税ミスがあり、過剰に請求したと発表した。そこで、①原因追及について②今後の対策について

市民部長 ①市民のみならず、まの信頼を損ね、また、対象となる方々に多大なる迷惑をかけ、申し訳なかった。本年

2月、固定資産税オンラインシステムの委託会社より、平成21年度の固定資産税の土地の評価計算にプログラムミスがあったと報告を受けた。内容については、土地の評価額を算定する際、補正適用率に誤りがあった。その結果、高い評価額及び税額となった。課税誤りの対象者は418名、過剰に請求してしまった税額は約174万円である。誤りの原因は、プログラムミスに対し職員がチェックの徹底不足によるものである。②再発防止策としては、チェックの重要性を深く認識し、プログラムの仕様の打合せを入念に行う。変更箇所に対して、市と委託会社とで共通認識を持つこととし、複数職員によるチェック体制を徹底する。また、計算プログラムの変更に伴ってモデルケースを作成、試算するなどして、検証の精度をより一層高めることとする。二度と無いよう、再発防止に万全を期していく。

質問 市内L A Nの整備状況は。

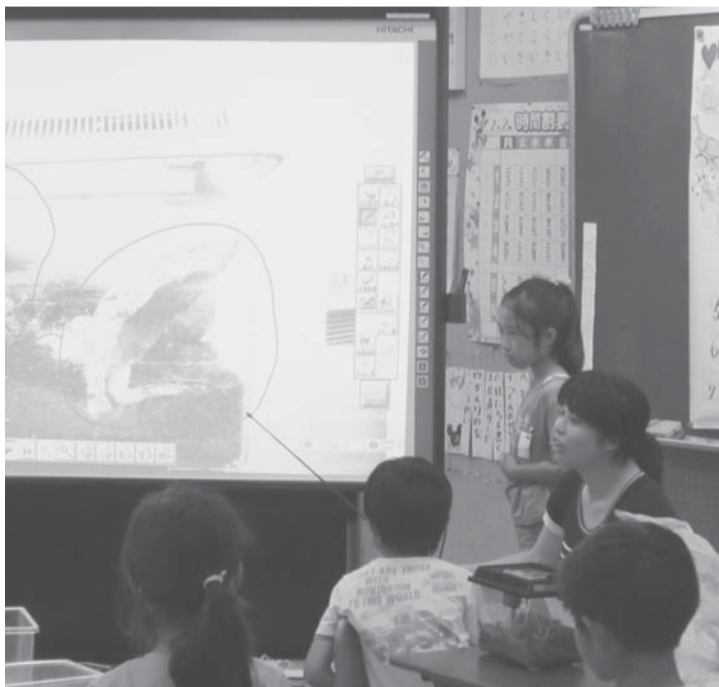
教育部長 市内小学校は20校中10校、中学校は全校整備済みである。

質問 校内LANを整備すれば電子黒板などを利用するなどして教育の幅が広がると思う未整備の小学校にも、他校との格差が生じないように導入するべきと考えるが。

質問 児童生徒の安全のため緊急に耐震工事が必要と考

質問 校舎の耐震性の状況は。

質問 旧印旛、本塙地区の小中学校で国の基準値を下回る施設が四か所判明した。



電子黒板での授業の様子

個人質問

新市小中学校教育格差とデキシシー跡地利用

海宝 豊

質問1 校内LANの整備状況は。

質問 格差が生じないように、導入を進めていく。

質問 校舎の耐震性の状況は。

質問 旧印旛、本塙地区の小中学校で国の基準値を下回る施設が四か所判明した。

質問 児童生徒の安全のため緊急に耐震工事が必要と考

質問 校舎の耐震性の状況は。

ご意見・ご感想をお寄せください!



議会だよりを読んで感じたことなど、皆さまのご意見をお待ちしております。

〒270-1396 印西市大森2364-2印西市議会事務局 TEL: 0476-42-5111 (内線607・608) FAX: 0476-42-5299 Mail: gikai@ml.city.inzai.chiba.jp

《議会を傍聴してみませんか》

次の定例会は、9月2日(木)~10月18日(月)の会期予定です。開会は10時からとなりますので、5階議場にお越しください。なお、都合により変更になる場合もあります。詳細については、お尋ねください。

印西市議会事務局 ☎0476-42-5111 (内線607・608)



うだが改築の考えは。

答弁 補強工事で耐震性の確保が図れるものについては、早期に実施する。又宗像小学校体育館の改築については、補強による効果性、効率性などをともに総合的に判断する。

質問2 (株)日本デキシー移転後の跡地活用について、市として積極的に関与すべきと考えるが。

環境経済部長 木下周辺のまちづくりにとって大変重要な事柄ととらえている。デキシー側から撤退後のまちづくりについて市と協議しながら進めて行きたいとの答えを得た。
その他の質問
・都市再生機構撤退後のニュータウン地区の集合住宅の将来
・コスモス通り植栽について

個人質問

学校教材の現状・防犯カメラの設置について

武藤 邦芳

質問1 児童・生徒一人あたりの教材費の実績は。

教育部長 平成18年度から平成20年度まで旧印西で2万3472円、旧印幡2万8017円、旧本埜1万1890円であった。現場の実状については、旧印幡本埜も予算要求時までに部品台帳との照合など実施する。

質問 教職員の自己負担の実態について
教育部長 一部で教員が自己負担している現状である。
教育長 自己負担は好ましい事ではないが、教員の情熱による実態についても理解して欲しい。

質問 教員・学校の裁量で、

必要になった物を直ぐ揃えるのは難しいのか。
教育部長 難しい現状だ。
質問2 防犯カメラの設置目的は。
市長 市内の犯罪発生件数は減少している。市民の犯罪への不安感を取除く、ハード面の施策である。
質問 期待される効果は。
市長 犯罪を未然に防止することを期待している。各駅前広場に設置することで、犯罪に強い町とアピールできればと考えている。
その他の質問
・印幡中央土地区画整理について

個人質問

県内初の介護支援ボランティア

松本 隆志

質問 印西市は千葉県では

初めての取り組みとなる介護

支援ボランティア事業を今年度から実施する計画というが、従来のボランティアとどのような特徴があるのか。

市長 介護支援ボランティア制度は、65歳以上の高齢者のみをボランティアの対象としている。介護保険制度の中

の介護予防事業として、国の交付金を活用する事業で、今年7月1日の開始を目指し、準備を進めている。内容は、高齢者が行った介護支援ボランティア活動に対し、ポイントを付けるもので、年度ごとに5000円を限度として、転換交付金を本人に振り込む。

質問 5000円を限度とするにあつたが、東京の世田谷区、武蔵村山市などは6000円まで、静岡県袋井市や横浜市は8000円まで、東京・墨田区は1万円までとしているところもある。印西市が5000円を限度とした理由は何か。

健康福祉部長 印西市介護支援ボランティア検討委員会の中で、先進地である東京都稲城市の事例をもとに協議した結果、5000円という結論に達したものである。



で合意がなされた。②見解を出す立場ではない。③北総鉄道利

・市内交通網の充実

個人質問

たった5%北総線 運賃値下げに税金投入反対

山田 喜代子

質問1 ①今回の5%値下げ合意は値下げの第1歩となるのか。②合意が破棄されると値下げがなくなると、白井市が広

報している。市長の考えは。③市は平成27年度以降も補助金を出すのか。④北総鉄道(株)の利益率は他社と比較しても高い。儲かっている会社に住民の税金を払う、補助することについて市長の考えは。⑤北総の出した数字では通学定期利用者は減少とある。定額で払うことは払い過ぎとなるのでは。⑥本丸は京成電鉄(株)であると言うなら負担を求めよ。⑦回数券バラ売りサービスに市も対応せよ。

市長 ①県のリーダーシップで合意がなされた。②見解を出す立場ではない。③北総鉄道利



介護支援ボランティア制度説明会を実施

用促進協議会などで議論する。

企画財政部長 ⑤北総とも話をしていきたい。⑦古物営業法などで難しい。情報収集に努めながら検討する。

質問2 夏休み中の学校プールの開放を。
教育長 これから小学校が20校となる。一区切というところで中止を判断した。

質問3 ファミリーサポートセンターについて、利用料の減額の考えは。
健康福祉部長 ひとり親家庭の支援を検討する。
その他の質問
・学校給食のあり方
・市内交通網の充実

個人質問

クリーンセンターの更新地はどこか

増田 葉子

質問 印西地区環境整備事業組合におかれた検討委員会

で、印西クリーンセンターの更新予定地が比較評価され、現在地を含む3箇所が最終候補地として報告された。この報告はどう扱われるのか。

環境経済部長 上位3箇所

がいずれも印西市内であることから、組合管理者(山崎山洋)から印西市長に、「まちづくりの観点からの見解」についての協議が来ている。これから庁内で検討し、まとめた。

質問 次期更新地は組合管理者が決めるのか印西市長が決めるのか。
答弁 決定は組合管理者が行うがプロセスでは印西市の見解が尊重されるものと考ええる。

その他の質問
・病院誘致問題のその後
・NT事業の収束までに

個人質問

企業進出・交通問題と 買い物難民対策

松尾 榮子

質問1 千葉ニュータウン進出企業、松崎工業団地の現況、住宅販売の状況は。

都市建設部長 中央駅南口旧アリオの区画には、回転寿司を展開する(株)くらコーポレーションと(有)中嶋。印西牧の原駅南口には京葉銀行、ビジネスホテルが進出する。住宅では戸建960戸、マンション約1100戸が分譲中。中

央駅北口では、新たに15階建409戸のマンションが8月着工予定である。

質問 一方では住宅街のスーパーなどが撤退し近隣商業が衰退している。いわゆる「買い物難民」は大都市の駅周辺や大型ニュータウンでも近年問題になっており、印西市でも高齢化に伴い増えている。近隣商業の再生には市民

生活や福祉の観点からも総合的対策が必要ではないか。

市長 買い物代行や配食サービス、ホームヘルパー派遣、福祉タクシーなど福祉、生活面で支援しているが、今後も公共交通の利便性向上なども含め対処していきたい。

質問2 北千葉道路は成田新高速鉄道にあわせ印旛沼橋

問題他

梁など建設中だが、これができた段階で部分供用はできないか。

企画財政部長 県では早期の事業効果発現に向け事業を推進しているとのことである。

その他の質問

・北総線運賃問題、病院問題、印西クリーンセンター更新問題他

國嶋 久善

いには野地区の交通規制について

質問1 いには野地区の交通規制について、いには野小学校から若萩二丁目エストラアまでとウエルガーデンE棟、美瀬の信号から印旛中までの区間道越し禁止、速度制限、横断歩道の設置を求める。

よって、行政組織が複雑になってきた。すぐやる課の設置の考えがあるか。

市長 現状ではすぐやる課の設置は考えていない。

質問 合併して良かった。住民の相談をすぐ取り入れ、対応してくれ、合併するとこんないいことがあると願望がある。市長の見解を。

市長 市民の皆様が合併して良かったと思われるよう、行政サービスを提供していくことは重要であると認識している。

質問2 合併後の行政運営について、一市二村の合併に

石井 文夫

新印西市発足と住民サービス対応について

質問1 新市を目指した目的について所信を伺う。

市長 地域特性を生かしたまちづくりを進めることが重要。これまで以上に組織や財

政基盤の強化を図り行政能力を高めることが求められる。

千葉ニュータウンの共通の財産で北総地域の中核都市を目指す。住民福祉の向上に全力

で当たってゆく。

質問2 福祉サービスの充実について伺う。

健康福祉部長 社会福祉では災害見舞金支給・福祉カー事業など介護福祉では外出支援・配食サービス事業など、

子育て支援では、子どもの医療費助成・子育てヘルプサービス事業などあり、合併で印旛・本埜地区の福祉向上につながる。

質問3 地域公共交通活性化協議会の目的は利便性の向上と充実であるか伺う。

質問3 地域公共交通活性化協議会の目的は利便性の向上と充実であるか伺う。

可能な限り利便性向上・拡充のため調査検討し計画・策定を行う。

質問4 残土問題で旧印旛村にあった同意条項の改定など条例整備について伺う。

環境経済部長 監視、指導強化、条例の厳正な執行が先決。先進地の取り組みを研究する。

その他の質問
・新市発足後の業務・事業にともなう住民サービス対応について

各常任委員会での審査

一部の議案について、所管の常任委員会に付託し、審査を行いました。各常任委員会に付託された議案は、6月14日に建設経済常任委員会、15日に総務企画常任委員会をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた議案の主な質疑及びその答弁の一部について掲載します。

建設経済常任委員会

議案第5号 財産の取得について(小林字瓜坪台の土地約6900㎡の取得)

質疑 隣接地やグリーンネットワークなどを今後、整備していく予定とあるが、21住区の公共施設、道路などを社会資本整備交付金を利用する手法でやっていく予定なのか。

答弁 社会資本整備交付金

議案第6号 業務委託契約の締結について(千葉ニュータウン21住区A街区内道路等整備事業に係る施行業務委託)

質疑 委託概要として、千葉ニュータウン21住区A街区内道路等建設工事とあり、等というのは何を指すのか。

答弁 道路工事に他に、電

線の地中化ということで東京電力とNTT東日本の電線を地中化する工事があることから、道路等という名称にしてある。

議案第7号 印西市道路線の認定について(道路法の規定により、市道路線を認定するもの)

質疑 この路線認定に至る経緯について、執行部でどのように把握しているのか。

答弁 国道464号が4車線化になった場合、右折ができないことによる交通障害が要因で、新たな整備、交差点の部分をつくっていかなければならなくなる。そこで、交差点の部分をつくるには、用地買収が伴うため認定を行うものである。今後、本年度中に用地買収を終了させ、平成23年度若しくは24年度に工事を完了させる予定である。また、日本埜村についての過去の経緯は認識しており、現在、角田線のルートについては、整備することを検討するため、財源的な問題が生じることから、都市再生機構に対し負担をしていただくように協議を今進めている。

のを新たに規定として定めるもの)

質疑 今回、追加した割賦払い代金等の支払い項目について、これまでの取扱いはどの様になっていったか。

答弁 これまでも天引きという形で了解のうえ処理をして支払っていた。今回、規定を明確にした。

議案第2号 職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う改正)

質疑 制度の周知や奨励策はどの様になっていくか。

答弁 制度の周知を、これまでも図ってきたが、今後とも図っていききたいと思っている。また、市は事業主としての次世代育成行動計画を定める

ており、男性の育児休業職員の取得人数についても、複数人の目標を立てているので、その実現を目指していきたい。

議案第3号 印西市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について(施設の老朽化に伴い内川青年館の用途を廃止し、集会所へ建て替えるもの)

質疑 青年館と集会所は実際の使用や実態としては同じように思うが、位置づけが変わると何か変更点が出るか。

答弁 青年館は、元々が社会教育施設ということで教育委員会において管理していた。基本的に青年館の使われ方が集会所的な使われ方をしている。その後、平成9年に集会所を管理している部署で青年館も管理するようになった。青年館だから又は集会所だからという制約は特にない。

視察研修報告

議会だより編集委員会

議会だよりと議会議中継について

議会だより編集委員会では、5月17・18日の日程で、秋田県横手市議会、羽後町議会を訪問し視察研修を行った。横手市議会では、議会だよりを定例会ごと年4回、原則定例会翌月の15日に発行している。編集体制については、委員構成9人であり、副議長のほか、4常任委員会から副委員長を

含む各委員、委員長、副委員長は委員の互選で決定している。委員会での最終校正のほか、事務局も校正を行い、更に印刷開始前に委員長副委員長が最終チェックを行うなど発行までの効率化を図っていた。議会議中継システムについては、業者委託も機器関係の保守契約程度で、配信や編集を業者に委託せず政策課で管理している。動画配信サーバそのものは秋田市にある業者

議会日誌

5月

- 11(火) 平成22年第2回臨時会
印旛郡市広域市町村圏事務組合議会
- 13(木) 千葉県北総地区市議会正副議長会定例会及び
視察研修(～14日)
- 17(月) 議会だより編集委員会視察(～18日)
北千葉道路建設促進期成同盟総会
- 18(火) 成田線活性化推進協議会総会
- 20(木) 印西市議会高校問題協議会
- 21(金) 会派代表者会議
議会運営委員会
- 25(火) 成田新高速鉄道促進期成同盟総会
- 26(水) 全国市議会議長会総会
- 27(木) 印西地区環境整備事業組合議会臨時会
- 28(金) 議会運営委員会
平成22年第2回定例会(～6月25日)
議会だより編集委員会

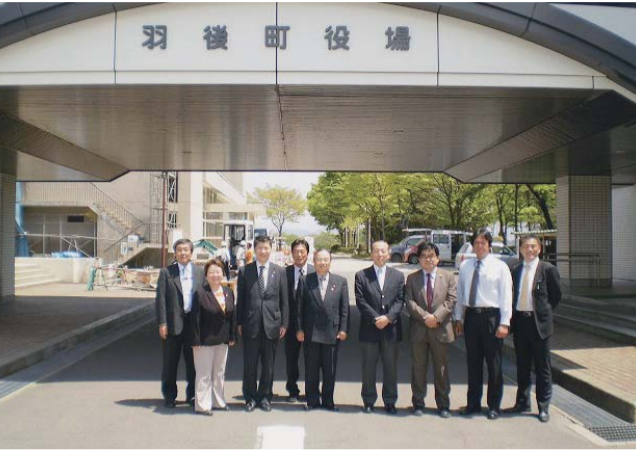
6月

- 8(火) 建設経済常任委員会勉強会
- 14(月) 建設経済常任委員会
- 15(火) 総務企画常任委員会
- 16(水) 文教福祉常任委員会
- 17(木) クリーンセンター次期中間処理施設整備等特別委員会
- 21(月) ニュータウン等対策特別委員会
- 22(火) 印西地区消防組合議会臨時会
- 25(金) 議会運営委員会
全員協議会

7月

- 2(金) 印西地区衛生組合議会臨時会
- 5(月) 印旛沼水質保全協議会通常総会
- 12(月) 成田線活性化推進協議会要望活動
- 13(火) 手賀沼水環境保全協議会総会
- 21(水) 議会だより編集委員会
- 29(木) 議会だより編集委員会
印西地区環境整備事業組合議会臨時会
- 30(金) 印旛管内市議会正副議長連絡協議会定例会
長門川水道企業団議会定例会

からの間借りしたサーバを使って配信している。このことにより中継に要する事業費が安価であるとのことである。また、中継はライブ中継と録画中継を行っており、本会議及び本会議場で行う特別委員会も中継の対象としている。



秋田県羽後町を視察

羽後町議会では、議会だよりの参考とするため、平成21年4月住民の意見等を聴取するアンケート調査を町全世帯の1割、511世帯を対象に行い466世帯から回答があり、その結果を集約と分析し、全員協議会にてアンケートの結果を報告。以後4回の議

発議案

▼食料の自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本的改正を求める意見書の提出について
副委員長 齋藤光彦



加工食品の原料のトレーサビリティと原料産地の表示義務化、遺伝子組み換え食品・飼料の表示義務化、クロールン家畜由来食品の表示義務化することを意見書として国に提出するもの。

請願

▼国道464号北千葉道路早期部分開通に関する請願書
〈継続審査〉

国道464号線千葉ニュータウン方面より、成田方面へ向かう車両が「いには野住宅地のタウンロード(都市計画道路)」を抜け道として通行している。閑静な住宅として土地を購入し入居した住民が、交通地獄に悩まされ、特に学童の安全性について危惧される状況。
この問題を改善するために、早期に北千葉道路(鎌苅北(若萩))を部分開通するよう要望するもの。
建設経済常任委員会に付託され、6月14日に審査が行わ

陳情

▼くらし支える行政サービス・人員の拡充を求める陳情
〈議員配付〉

▼「印西市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例」の改正を求める請願(一部採択とすべきもの)
総務企画常任委員会に付託され、継続審査となっていたが、6月15日に審査が行われ、請願事項の内①常任委員長及び議会運営委員長の報酬加算の廃止は、不採択とすべきものと決定。②定例会、臨時会、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会に出席した時に支給している費用弁償制度の廃止は、採択すべきものと決定。
▼永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書(審査未了)
▼子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書(審査未了)
▼人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書(審査未了)
▼選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書(審査未了)
▼山本清市議会議員の議員資格審査に関する陳情書(議員配付)

編集後記

合併により新印西市となり、44名の議員が招集されての6月定例会でした。
来春までの特例による議員数なので、議場の本格的改修をせざる、通路部分に机・椅子を置いての議席です。これまでに比べ窮屈さを感じるとともに、空調設備の検討不足(暑い寒いと反する声が出る)なども指摘された合併後の初議会でした。

「議会だより」の編集でも、旧印旛・旧本埜からの委員が加わり新たな体制での編集となりました。また委員長(当で職で副議長)も変わりましたが、ページ数は以前と同じです。そのため一人当たりの記事スペースが少なくなり、議場同様窮屈な思いに苦心したようです。
発行は議会、編集の権限と責任は編集委員会です。読んで頂ける記事、わかり易い表現そして不偏を心掛け、慎重に協議して編集致します。ご意見・ご感想がありましたら、どしどしお寄せ下さい。(YM)

お知らせ

請願・陳情の提出はお早めに

請願・陳情書はいつでも提出できますが、平成22年第3回定例会(9月議会)で審議される請願・陳情書の提出期限は、8月25日正午(予定)です。
お早目のご提出をお願いいたします。

一般質問の閲覧

平成22年第3回定例会(9月議会)で予定されている一般質問(個人)の内容は、8月27日(金)以降ホームページで閲覧できます。



議会だより編集委員メンバー
前列 左側から 山口道博委員長 齋藤光彦副委員長
後列 左側から 海宝豊 中澤俊介 橋本和治 山本清 岩崎成子